

Ⅳ. 臨床研修の目標・方略・評価

C. 基本的診療業務

コンサルテーションや医療連携が可能な状況下で、以下の各領域において単独で診療ができる。

2. 病棟診療

<行動目標>

急性期の患者を含む入院患者について、入院診療計画を作成し、患者の一般的・全身的な診療とケアを行い、地域医療に配慮した退院調整ができる。

<方略>

指導医の下で各科の患者の特性、段階に沿った診療とケアを行い、入院診療計画を作成する。
患者の心理や社会的背景を踏まえて、患者や家族のニーズを身体、心理、社会的側面から把握し、入院診療計画に基づいて、適切な医療を提供する。